

風不死山～932峰縦走

実施日

平成24年10月21日

メンバー

CL:後藤、SL:永宮、笹山、長沼

コース

風不死岳北尾根→風不死岳→932峰
→樽前山ヒュッテ

記録

8時45分

◎ 風不死岳 北尾根駐車場を出発

- ・ 駐車場に他車3台
- ・ 下山者1人と交差
- ・ 急登と聞いていたけど、あ
たしや健脚
- ・ 整備されている登山道
- ・ 次は、大沢もやってみよう。

10時55分

◎ 風不死岳 山頂到着

- ・ 支笏湖が美しい
- ・ 笹山氏 顔広く 知り合いと遭遇
- ・ 江別の山岳会《不風死岳》と誤
りの観板で集合写真を撮影。

11時10分～11時35分

◎ 昼飯

- ・ 苔の洞門側からの強風吹上
- ・ 鎖場有

13時

◎ 932峰到着

- ・ 強風
- ・ 樽前山への行軍は強風のため、中止
- ・ サブリーダー膝を打つ
- ・ ナナカマドになぜか実が無い。
- ・ 紅葉の中をヒュッテへ

14時

ヒュッテ着

赤太実線:軌跡



永宮—笹山 語録の選抜

格調の高いもの

- ・ 襟裳岬の漁師は、海やけ対策として、陸地に植林を行い、豊かな海を取り戻した。
- ・ 洞爺湖—湖面には、満ち引きがある。しかし、丸駒温泉—露天風呂の深浅とは関係ない
- ・ 樽前山は2回噴火しているように見えるが、実は3回噴火している。《言われて観れば納得》
- ・ 支笏湖湖面にさざ波が立っている。あれをウサギと言うが、食には適さない。
- ・ 昔、表大雪・裏大雪と呼ばれていたが、現在は、大雪・東大雪と言うようになった。
- ・ 支笏湖は、大噴火で誕生し、その後周辺の山が順次噴火し、現在のくびれた湖となっている。《私も、くびれがほしい》

ウーン…

- ・ 白樺が役に立つのは、樹液ぐらい。なぜかと言うと、反対から読むと解る。
- ・ 背負荷は、低気圧の時軽くなるが、高気圧の時は重くなる。《低気圧時には、雨になる》
- ・ 可憐なコマクサの別名をウマヅラという。
《ウーン ガッカリ》
- ・ 樽前山の溶岩ドームの噴火口は、ラジコンヘリさえ上昇できない奈落の入り口

